

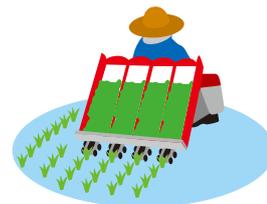


いっぺいといっぱく

市長のまちづくりにかける想いを市長の語り口でお伝えます。
市HP「よせがもん」もぜひご覧ください。

Vol.97 ちょっと不便だけど

私が子どもの頃、田植え機は普及しておらず、親たちは腰をかがめて、手作業で田植えをしていました。小学生の私が田植えをしている母に向かって畦から苗を投げると、母が「猫よりましじゃなあ」と笑ってくれたことが今でも忘れられません。私が苗を投げ入れれば、母はわざわざ畦を登り、苗を取りに来る必要がないからです。貧しかった当時の長久手では、田植え、田んぼの草取り、稲刈りはもちろん、お風呂は薪で沸かすなど、生活の多くが人力で行われていました。何もかもが、手間のかかる暮らしでした。



昭和41年の春、我が家は初めて耕運機を買いました。それまでは家で牛を飼い、牛を使って田起こしをしていました。ちょうど同じ頃、近所の人から「これをピュッ、ピュッと田んぼにまくと、雑草が生えてこんぞ」と除草剤を教えてくださいました。雑草には、ほとんど困り果てていたので、除草剤について深く知らないまま、便利さに飛びつきました。

その後の生活は、すごい勢いで便利になりました。薪で沸かしていたお風呂は、スイッチを入れればお湯がたまり、「お風呂が沸きました」と声で教えてくれるものまであります。私の子ども時代からすると、想像もできない夢のような便利で快適な暮らしです。

私達が、その後の弊害を知らないまま便利さに飛びついてきたことで、マイクロプラスチックや排気ガスなどを原因にして地球環境にさまざまな問題が起きています。地質学では、今の時代を「人新世(ひとしんせい)」という新たな時代に位置づけようと検討されているそうです。何万年後かの人類が、今の時代の地層を見たとき、プラスチックやコンクリートが積み重なっていて、人類の経済発展と同時に開発や浪費で地球を汚染し、生態系を壊してきた時代と位置づけられるだろうというのです。

「自分にとっての便利さ」を一番の基準に選ぶのではなく、地球を守るために手間がかかったり、不便なことも受け入れていくことが必要だと感じます。一人ひとりが、真剣に便利さだけを追い求めるこれまでの暮らし方を見直す時期に来ているのではないのでしょうか。

11月1日、愛・地球博記念公園内にジブリパークが開園します。

私が知っているジブリアニメは、人との関係も暮らし方も、ひと手間もふた手間もかかる世界を描き、その不便ささえも楽しんでいるようにみえます。世界にここにしかないジブリパークが長久手にやってきます。その長久手から「ちょっと不便だけれど、地球にやさしい」。そんな暮らし方を楽しむ姿を発信できたらと思います。

ふれあい つながり みんなが楽しむまちづくり
こんにちは！西小学校区まちづくり協議会 検索 です。

総会のご案内(書面議決)
◆2022年度の総会は、感染症拡大防止のため、書面で行います。
4月下旬に配布する広報誌「みんなの西まち・総会議案書」をご一読いただき、各議案についての賛否を5月12日までに添付の返信封筒でご提出くださいますようお願いいたします。持参も受け付けます。

☎0561-64-5331 西小学校区共生ステーション
Eメール nishi.no.machikyo@gmail.com

市が洞 小学校区まちづくり協議会
0561-61-5914
<https://ichigahora.jimdofree.com/> (協議会HP)

■ 防犯パトロールの活動が始まっています。
○パトロール隊員を募集しました。
地域防犯パトロール隊19人、ながら防犯パトロール隊38人の応募をいただきました。
○パトロール隊が活動を始めています。
・地域防犯パトロール 当面は愛知県の安全なまちづくり県民運動に合わせて、年4回ほど、住宅地、公園、空き地などの巡回と安全点検を行います。
・ながら防犯パトロール 日常のお出かけの際に、「防犯バンダナ」を着けて、周囲の防犯にも少し気配りをさせていただきます。

長久手市地域見守り安心ほっとライン **0561-63-5556** 24時間 365日受付

ご近所で「いつもと違う」と気づいたときはお電話ください

